

合格のための 日本語講座

1月開講 合格のための日本語講座 概要

対象

- ①建設工事を営む企業にて就業中の「在留資格：特定技能1号」の外国人
※企業は、講座を受講する外国人の受入負担金を支払っている必要があります。
- ②上記①の外国人と同一企業に就業中で特定技能1号に移行する意志のある技能実習生
※企業は、所属するすべての特定技能外国人の受入負担金を支払っている必要があります。
※定員に達した場合、申込み順に関わらず、上記の特定技能外国人が優先となります。

募集人数 各コース10名 料金 無料

受講開始・終了時間

各回20:00開始 21:00終了予定（内容により延長する場合があります）

受講期間

2027年1月13日(水)～2027年2月15日(月)（原則毎週月曜・水曜）

受講条件

- メールアドレスを持っていること。（学習管理システム利用時に必要）
- スマホを使ったオンライン講座となるため、スマートフォン等を用意できること。
また、オンライン環境があること。
- ひとりで受講できる環境を整えられること。
- 原則として全日程（10日間）に参加できること。
- 申込締切は12月18日（金）正午です。
ただし、各コース定員に達した時点で募集を締め切りますので、ご了承ください。

注意事項

- 申込人数が規定数に達しない場合は、講座が開講できない場合があります。
- プレースメントテスト（受講コース確認のための実力テスト）を必ず受けてください。
その結果次第で、ご希望の受講コースの変更をお願いする場合がありますが、変更先コースの申込人数が上限を超えていた場合、参加をお断りさせていただく可能性があります。その際は次回開催予定の講座への参加をご検討ください。
- 日本語講座の各コースは何回も受講できますが、定員に達した場合は、はじめて受講される方が優先されます。
- ネット接続にかかる費用は受講者負担となります。

本講習は一般社団法人建設技能人材機構より株式会社TENに運営を委託しております。

合格のための日本語 N5コース

対象：JLPT N5レベルの人

聞く力：とてもゆっくり話されれば、あいさつや簡単な指示を理解できる。
話す力：簡単なあいさつや自己紹介、シンプルな質問に答えられる。
読む力：まだひらがな、カタカナを完全に覚えていない。

内容：N5レベルの基礎的な語彙・文法・表現を学び、基本的な言葉を身につけ使えるようになる練習をします。また、ひらがな・カタカナを読むための学習をします。

実施期間：2027/1/13(水)~2/15(月)
毎週月曜・水曜

授業時間：20:00~21:00

カリキュラム：

回数	日程	学習テーマ
1	1月13日(水)	自己紹介をする
2	1月18日(月)	あいさつと店で注文をする
3	1月20日(水)	ファーストフード店で食べる
4	1月25日(月)	切符や交通系カードを買う
5	1月27日(水)	駅やバス停で路線を確認する
6	2月1日(月)	道に迷ったら誰かに聞く
7	2月3日(水)	行き方を尋ねる
8	2月8日(月)	ほしいものを示す
9	2月10日(水)	お店でメニューを見て話す
10	2月15日(月)	人をお願いをする

合格のための日本語 N4コース

対象：JLPT N4レベルの人

聞く力：ゆっくりと話されれば、日常生活でよく使う日本語を理解できる。
話す力：短いやりとりや簡単な語句であれば話すことができる。
読む力：簡単な文を読んで意味がわかる。日常よく使う漢字を少し読める

内容：日本語力の土台となる語彙・文法・表現をN4レベルを目安にしっかりと学習します。日常生活の場面を使ってリスニングや会話の練習を行い、今後のステップアップに必要な確かな日本語の基礎力を身につけます。また、理解力向上のために基本的な漢字もあわせて学習します。

実施期間：2027/1/13(水)~2/15(月)
毎週月曜・水曜

授業時間：20:00~21:00

カリキュラム：

回数	日程	学習テーマ
1	1月13日(水)	久しぶりに会った人とのあいさつ
2	1月18日(月)	自分の近況や日本でしている仕事
3	1月20日(水)	自分の趣味や好きなこと
4	1月25日(月)	休みの日の過ごし方
5	1月27日(水)	日本の季節の特徴
6	2月1日(月)	母国の季節の特徴
7	2月3日(水)	天気の話
8	2月8日(月)	天気予報の内容
9	2月10日(水)	住んでいる町の感想
10	2月15日(月)	町のおすすめの場所

合格のための日本語 N3前半コース

対象：JLPT N3前半レベルの人

聞く力：やさしい日本語で話されれば、日常生活や仕事でよく使う日本語を理解することができる。

話す力：身近な話題なら、短い基本的な日常会話ができる。

読む力：日常的な漢字を含んだ短い文章を読むことができる。

内容：N3レベル相当の日本語を体系的に学習します。前半では日常場面を題材に応用的な運用力を身につけます。後半では、仕事の現場を想定した実践的な場面に取り組み、今後のステップアップに必要な日本語運用力を身につけます。さらに、読解力をつけるため、重要漢字の学習も並行して進めます。

実施期間：2027/1/13(水)~2/15(月)

毎週月曜・水曜

授業時間：20:00~21:00

カリキュラム：

<生活編>

回数	日程	学習テーマ
1	1月13日(水)	・ 職場での自己紹介 ・ 自分の出身地
2	1月18日(月)	
3	1月20日(水)	・ 人の特徴（見た目や様子の伝え方） ・ 好きな有名人
4	1月25日(月)	
5	1月27日(水)	・ レストランでの食事 ・ 座席や注文方法、予約
6	2月1日(月)	
7	2月3日(水)	・ おすすめの飲食店 ・ 料理の食べ方 ・ 自分の国の料理の特徴
8	2月8日(月)	
9	2月10日(水)	・ 日本の観光地について ・ 旅行の計画を立てる
10	2月15日(月)	

合格のための日本語 N3後半コース

対象： JLPT N3後半レベルの人

聞く力：はっきりとした標準的な日本語で話されれば、日常的な話題の短い説明を理解することができる。

話す力：仕事に関連のある身近な話題について自身の考えを表明することができる。

読む力：短い一般的なメールや資料をある程度理解することができる。

内容： N3レベルの日本語力を安定して使いこなせるよう、中級の文法・語彙・表現を実践的に学習します。仕事場面を中心に、ディスカッションや文章理解の練習に取り組み、表現力と理解力を強化します。

実施期間： 2027/1/13(水)~2/15(月)

毎週月曜・水曜

授業時間： 20:00~21:00

カリキュラム：

回数	日程	学習テーマ	学習効果
1	1月13日(水)	礼儀正しく挨拶や自己紹介をする	<ul style="list-style-type: none">・ 良い印象を与える挨拶・自己紹介ができる。・ 出身、前職、抱負について話せる。
2	1月18日(月)		
3	1月20日(水)	指示内容を理解する	<ul style="list-style-type: none">・ 上司からの指示を聞いて、内容を確認することができる。・ 確認のキーワード（何を、いくつ、いつまでに）を使うことができる。
4	1月25日(月)		
5	1月27日(水)	日程調整をする	<ul style="list-style-type: none">・ 日程変更の連絡について、内容を理解できる。・ 都合が悪いことを伝えることができる。
6	2月1日(月)		
7	2月3日(水)	トラブルに対応する	<ul style="list-style-type: none">・ どんなトラブルか相手がわかるように説明できる。・ 対応策を確認できる。
8	2月8日(月)		
9	2月10日(水)	話題を作って同僚に話しかける	<ul style="list-style-type: none">・ 自分の好きなことについて話すことができる。・ 相手の好きなことについて質問し会話を弾ませることができる。
10	2月15日(月)		

合格のための日本語 N2コース

対象：JLPT N2レベルの人

聞く力：はっきりとした標準的な日本語で話されれば、社内の仕事上の話題について簡単な事実関係の情報を理解することができる。

話す力：説明すべき事柄を順序だてて、要点を選んで話すことができる。

読む力：仕事の指示書や専門分野の資料を理解することができる。

内容： N2レベルでは、専門性の高い内容にも対応できる日本語運用力の習得を目指します。上級レベルの文法・語彙の学習とともに、専門性のある文章の理解力や表現力を総合的に強化します。

実施期間： 2027/1/13(水)~2/15(月)

毎週月曜・水曜

授業時間： 20:00~21:00

カリキュラム：

回数	日程	学習テーマ	学習効果
1	1月13日(水)	上司の都合を確認する	<ul style="list-style-type: none"> 上司に相談するときの言い方がわかる。 適切な表現で相手の都合を確認できる。
2	1月18日(月)		
3	1月20日(水)	後輩に仕事の指示をする	<ul style="list-style-type: none"> 適切な表現を使って指示ができる。 指示内容を相手にわかりやすく伝えることができる。
4	1月25日(月)		
5	1月27日(水)	遅刻しそうな時、適切に対処する	<ul style="list-style-type: none"> 遅刻しそうな時に理由と今後の見込みを伝えることができる。 誠実なお詫びの表現ができる。
6	2月1日(月)		
7	2月3日(水)	依頼と状況説明	<ul style="list-style-type: none"> 仕事の依頼について、理由とともに伝えることができる。 仕事の進行状況や遅延の原因を説明することができる。
8	2月8日(月)		
9	2月10日(水)	謝罪と指示をあおぐ	<ul style="list-style-type: none"> 失敗したことの状況説明が具体的にできる。 指示を仰ぐことができる。
10	2月15日(月)		